

地域・在宅看護論概論

2G 笠間地区

海老根夏鈴 荒井千波 掛巢由姫 佐藤睦珠 堀江真未

〈基本情報〉

旧笠間市

H13 男14,907人 女15,532 計30,439 世帯数9,617

現在

R7 男11,272 女11,610 計22,881 世帯数10,494

青色の地域



<https://www.city.kasama.lg.jp/page/page006496.html>

〈地域の特徴〉

- ・ 日本三大稻荷の一つ「**笠間稻荷神社**」の門前町として栄えた。

御祭神「宇迦之御魂神」→殖産興業の守護神

御創建 白雉2年（651年）

1375年の歴史を持つ



www.kasama.or.jp/about/index.html

・ 関東最古の歴史を持つ伝統工芸品 「 笠間焼 」

江戸時代中期の安永年間（1772～1781年）に箱田村の久野半右衛門が開窯したのが始まり。

笠間焼の大きな特徴は、「伝統にとらわれない自由な作風」である。



<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000000000023005.html>

・ 栽培面積・収穫量ともに日本一を誇る日本屈指の栗 「 笠間の栗 」

「丹沢」「筑波」「利平」「ぽろたん」など多種多様な品種が栽培されており、時期によって異なる味わいを楽しめる。

笠間の栗を使った、モンブランや焼き栗などのスイーツも有名である。



<https://www.city.kasama.lg.jp/page/page014668.html>



<https://www.kasama-kankou.jp/section.php?code=679>

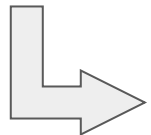


<https://tomatonojikan.com/entry/2025/02/11/181650>

〈主な取り組み〉

地域資源を活かしたまちづくりを強化

6次産業化!!



- ・「笠間焼」や「栗」などの特産品を活かした地域活性化
- ・ 廃校を複合施設や高校へ転換する跡地利活用
(旧笠間東中学校、旧南小校舎など)
- ・ スケートパーク設備によるアーバンスポーツの推奨
- ・ 茨城県陶芸美術館などがある「笠間芸術の森公園」を中心とした
アート発信の強化

医療施設

クリニック・医院・診療所: 15
歯科医院: 12
薬局: 11

笠間付近に集中

駅・線路沿いに点在



医療施設

人口2万に対する平均

一般診療所16～17施設 歯科医院11～12軒 薬局10軒

笠間地区

クリニック・医院・診療所15施設 歯科医院12軒 薬局11軒



概ね平均

介護サービス施設提供施設を調べて気がついたこと

- ・市街地である笠間、来栖、石井に施設が点在している



- 人口約2万人に対して、特別養護老人ホームが3件＝充実している
(人口5～10万人程度の市で、3～10施設が平均)



- 定期巡回・臨時対応型訪問介護看護事業所は設置されていない

- 令和に設立した施設が3施設も存在する

特別養護老人ホーム:3件
介護老人保健施設:2件
介護付き有料老人ホーム:1件
軽費老人ホーム:1件
認知症対応型共同生活介護:2件
デイサービス:1件
訪問看護:2件
訪問介護:2件

福祉：11箇所

社会福祉協議会:2

児童福祉:5

障がい者福祉:4

市街地の方に施設が集中している



保健・福祉施設

保健所、精神保健福祉センター



水戸市

保健センター、母子健康包括支援センター、精神保健福祉センター、児童相談所



友部地区

児童福祉と障がい者福祉に関しては充実している

この地域の地域包括ケアシステムは・・・

医療や福祉、児童ケアなどの施設が中心部に集中している。
そのため、中心部にアクセスできれば、1つのエリアで手厚い福祉サービスをまとめて受けることができる。

一言でいうと

医療インフラだけじゃない！特養・障害・児童福祉も揃う

『福祉先進エリア』

強みと課題

一部に集中しているのが強みであり、課題でもある

→施設がまとまることで、医療や福祉の「連携」がしやすくなる

→「移動の格差」が生じる